



平成 25 年 11 月 1 日

各 位

会社名 前 田 工 織 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 前 田 征 利
 (コード番号：7821 東証第一部)
 問合せ先 常務執行役員
 経営管理本部長 斉 藤 康 雄
 (TEL. 0776-51-3535)

**更生会社ワシ興産株式会社及び更生会社ワシマイヤー株式会社の更生計画認可決定の確定、
 株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ**

当社は、会社更生手続中の更生会社ワシ興産株式会社（以下、「ワシ興産」という。）、及び更生会社ワシマイヤー株式会社（以下、「ワシマイヤー」という。）（以下、2社を総称して「対象会社2社」という。）の管財人である弁護士 新保克芳氏との間で、平成 25 年 4 月 16 日に対象会社2社の支援に関するスポンサー契約を締結しています。

平成 25 年 9 月 30 日付けで東京地方裁判所より対象会社2社の更生計画認可の決定を受け、平成 25 年 10 月 31 日の到来をもって更生計画認可決定が確定したことを受け、更生計画に従い、平成 25 年 11 月 1 日を引渡日として、対象会社2社による各社の全ての発行済株式の取得及び消却並びに資本金の全額の減少（以下、これらを総称して「100%減資」という。）と同時に実施する第三者割当増資により発行される株式の全部を引き受け、子会社化いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

当社グループは、インフラ（社会資本）の整備・維持に携わる会社として、土木資材の製造・販売を行う「環境資材事業」と各種繊維を原料とした産業資材や不織布の製造・加工・販売を行う「産業資材事業」に取り組んでまいりました。

一方で、当社では上記既存2事業の成長余地はあると考えているものの、当社グループの成長をもう一段引き上げるために、これらに加えて新たな柱となる事業を模索しておりました。なお、当社は成長戦略の一つとしてM&Aを位置付けております。

このような中、対象会社2社が経営再建のプロセスに入ったことを受け、かかる経営再建の支援の可能性について検討いたしました。

対象会社2社は我が国最大級の自動車用軽合金鍛造ホイールメーカーであり、高剛性・高品質なアルミ鍛造ホイール（「BBS」というブランドにて展開）を製造販売（以下、「ホイール事業」という。）している企業であります。ホイール事業は対象会社2社及びその子会社（国内子会社1社及びドイツ子会社3社）により営まれております。対象会社2社はホイール事業以外の事業も営んでおりましたが、当社の支援対象となる事業はホイール事業のみとなります。

検討の結果、当社グループにとって、その高度なものづくりのノウハウと知名度は非常に魅力的であること、事業規模の面からも当社グループの新たな事業の柱となりうること等が期待できると考え、上記のスポンサー契約締結を経て、更生計画に従い、全株式を取得いたしました。

2. 異動する子会社の概要

(1) ワシ興産の概要

①	名	称	更生会社ワシ興産株式会社
---	---	---	--------------

②	所在地	東京都港区高輪二丁目 15 番 21 号	
③	代表者の役職・氏名	管財人 森山 明 管財人 新保 克芳	
④	事業内容	自動車用軽合金鍛造ホイール製造販売	
⑤	資本金	10 億円 (平成 25 年 3 月末日現在)	
⑥	設立年月日	昭和 46 年 4 月 22 日	
⑦	大株主及び持株比率	更生会社小野ホールディングス株式会社 (100%) (平成 25 年 10 月末日現在)	
⑧	従業員数	14 名 (平成 25 年 9 月末日現在)	
⑨	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
		人的関係	当社は、事業家管財人 1 名、その補佐役 1 名を選任しております。
		取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
⑩	当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態は記載しておりません。これは、過年度において適切な経理処理が行われておらず、投資家の皆様の合理的な判断を妨げない水準の信頼できる財務情報が提供できる状況にないと判断されること、及び引継ぎ対象であるホイール事業以外の損益が相当程度含まれているためです。		

(2) ワシマイヤーの概要

①	名称	更生会社ワシマイヤー株式会社	
②	所在地	福井市宝永四丁目 3 番 1 号三井生命福井ビル 8 階	
③	代表者の役職・氏名	管財人 森山 明 管財人 新保 克芳	
④	事業内容	自動車用軽合金鍛造ホイール製造販売	
⑤	資本金	10 億 173 万円 (平成 25 年 3 月末日現在)	
⑥	設立年月日	昭和 46 年 7 月 29 日	
⑦	大株主及び持株比率	更生会社小野ホールディングス株式会社 (100%) (平成 25 年 10 月末日現在)	
⑧	従業員数	148 名 (平成 25 年 9 月末日現在)	
⑨	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
		人的関係	当社は、事業家管財人 1 名、その補佐役 1 名を選任しております。
		取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
⑩	当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態は記載しておりません。これは、過年度において適切な経理処理が行われておらず、投資家の皆様の合理的な判断を妨げない水準の信頼できる財		

務情報が提供できる状況にないと判断されること、及び引継ぎ対象であるホイール事業以外の損益が相当程度含まれているためです。

(注) ワシマイヤーは、100%子会社として日本BBS株式会社（所在地：東京都中央区日本橋久松町9番9号SC I日本橋ビル4階、代表取締役：山本長蔵、以下「日本BBS」という。）を有しております。なお、日本BBSは、会社更生法の適用申請はいたしておりません。

3. 株式の取得方法

更生計画に従い、対象会社2社が100%減資を行うのと同時に実施する第三者割当増資により発行する対象会社2社株式の全部を当社が引き受け、完全子会社といたしました。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 商号	更生会社ワシ興産株式会社	更生会社ワシマイヤー株式会社
(2) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)
(3) 取得株式数	60,300株 (議決権の数：603個) (注1)	52,300株 (議決権の数：52,300個)
(4) 取得価額	3,015百万円 (注2、3)	2,615百万円 (注2、3)
(5) 異動後の所有株式数	60,300株 (議決権の数：603個) (注1) (議決権所有割合：100.0%)	52,300株 (議決権の数：52,300個) (議決権所有割合：100.0%)

(注1) ワシ興産の単元株式数は100株であります。

(注2) 対象会社2社のアドバイザー費用等（概算額）の合計は156百万円であります。

(注3) 取得価額につきましては、対象会社2社から受領した事業計画に基づく収益予測を前提としてDCF法等による企業価値の分析を行い、当該分析結果を参考にして、対象会社2社の管財人である弁護士 新保克芳氏と協議・交渉の上、決定しております。

5. 日程

平成25年11月1日（対象会社2社）	100%減資
平成25年11月1日（当社）	株式の取得

6. 今後の見通し

対象会社2社は、事業家管財人の森山明（当社専務取締役）を代表取締役とする新たな経営体制にて、お客様の「BBSブランド」に対するご期待に応えられるよう全社一丸となって従前以上に精進し、努力を行っていく所存です。

対象会社2社の完全子会社化による当社の業績への影響は現在精査中であり、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

また、ワシ興産、ワシマイヤー及びワシマイヤーの100%子会社である日本BBSは、更生計画に従い、平成25年10月23日、ワシマイヤーを存続会社、ワシ興産及び日本BBSを消滅会社として吸収合併（以下「本合併」という。）を行う旨のワシ興産及びワシマイヤーの管財人の決定並びに日本BBSの取締役会の決議に基づき、三社の間で本合併に関する合併契約を締結しております。

本合併の存続会社であるワシマイヤーは、本合併の効力発生日である平成25年12月1日（予定）をもって、商号を「BBSジャパン株式会社」に変更する予定です。

以上